



中学校給食に横浜FCコラボメニューが登場します



横浜FCの選手が食べている食事のレシピが中学校給食にコラボメニューとして初めて提供されます。また、中学校給食のスタートにあたり給食を利用しやすい環境づくりに向けた取組をご紹介します。

1 コラボメニューについて

5月24日の給食献立ではサッカーJ1リーグで活躍する横浜FCの協力のもと横浜FCのクラブハウスの食堂で選手からも人気のある「油淋鶏」のレシピを提供いただき、中学校給食用に一部アレンジして**横浜FCコラボメニュー**を提供します。

提供日には、横浜FC 齋藤功佑選手から中学校生徒向けにメッセージが放送される予定です。

※詳細は別紙「令和3年5月献立表」をご参照ください。

※コラボメニューについては横浜FC公式HPにおいてもプレスリリースされています
<https://yokohamafc.com/2021/04/01/news-5/>



横浜FCクラブ食堂「油淋鶏」
5月24日提供



横浜FC
クラブマスコット
フリ丸

※中学校給食の献立

国産、地場産、旬の食材を取り入れた多彩なメニューを提供するとともに、生徒考案メニューや地元企業等とコラボメニュー等、生徒が食べたくなるような献立を提供します。

2 給食を利用しやすい環境づくり

令和2年度に、「さくらプログラム」(*)を実施した市内28校では利用しやすい環境づくりにつながったため、令和3年度は**市内86校**に拡充して実施します。

※「さくらプログラム」とは

4月からの新しい中学校生活を間近に控え、特に4月は、これまでと異なる生活に慣れないことも多く、生活のリズムが大きく変わり「通学距離が長くなる」、「荷物が増える」などの生徒の負担を少しでも軽減するために、スムーズな中学校生活への移行ができるよう、4月からの一定期間、新1年生は「**中学校給食を食べること**」を推奨する取組です

実施校では入学前の保護者説明会で周知するとともに、クラス前での配膳や、新1年生専用の受渡しなど配膳方法の工夫を行うことで給食が利用しやすい環境を整えます。

3 取材について

取材をご希望の場合は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

お問合せ先

教育委員会事務局健康教育・食育課担当課長 赤井 守

Tel 045-671-4591